

恋するせんなん

観光ガイド  
泉南市



泉南市観光協会

花に恋する

市内には花の名所がたくさんあります。花は人の心に癒しと安らぎを与えてくれます。閑空に一番近い花のまち泉南「花笑みせんなん」を訪れてみませんか。

E-5



熊野街道信達宿の野田藤 (4月中旬～下旬)

熊野(紀州)街道を彩る信達宿の野田藤は、1本の木に4万房もの花が付き、あたり一面に藤の芳香が漂います。大阪ミュージアム・ベストセレクションに選定されています。

I-3



イングリッシュ・ローズガーデン (春5月、秋10月～11月)

イギリスのデビッド・オースチン・ローズ社がプロデュースする本国外では最初のローズガーデンです。

I-6



金熊寺の梅林 (2月下旬～3月中旬)

白梅を主とした梅林で、約300年の歴史があり、のどかな里山の風景に心が和みます。

I-6



市民の里の山桜 (4月頃)

市民の里付近の山の斜面は、春になると山桜で桜色に染まります。

G-4



林昌寺のツツジ・サツキ (4月下旬～5月頃)

熊野街道一之瀬王子跡に近く、境内の愛宕山を中心にミニ四国88ヶ所もあり、重森三捨作の「法林の庭」とツツジ・サツキの美しい古刹です。

A-4



ハマヒルガオ (5月中旬から下旬)

岡田浦漁港近くに地元の人々の熱意で守られた群生地があり、毎年薄いピンクの小さな花が砂浜を埋め尽くすように咲きます。

E-6



長慶寺のあじさい (6月)

山門に続く石段の両側と奥の山内にあるあじさいは、梅雨の時期に美しく寺を彩り、別名「あじさい寺」と呼ばれています。

街道に恋する

泉南市には歴史的に重要な5つの街道があります。古代には、泉南市を通る「南海道」という難波宮から紀伊への幹線道路がありました。そのルートは定かではありませんが熊野街道に近いと想定されています。



熊野街道 (紀州街道)

大阪と和歌山を結ぶ幹線道路として古来から往来のあった道。中世には、熊野三山への巡礼の道。江戸時代には参勤交代の道。その宿場町「信達宿」として発展してきました。



浜街道 (孝子越え街道)

江戸時代、大阪と和歌山とをつなぐ紀州街道のうち、鶴原(泉佐野市)で分岐し、海岸沿いに進むルートがこの街道です。



信長街道

信達市場から男里を通り、鳥取荘にいたる全長約5.5kmの道。織田信長の雑賀攻めの折、この街道を通ったことに由来します。

根来街道

樽井根来街道起点から、風吹峠を越え根来寺を横に大和街道(国道24号線)合流まで全長約17kmの道です。



大師道

樽井から弘法大師の像がある林昌寺まで、野中を行く道。昔は弘法大師信仰の道として親しまれました。

海に恋する

閑空対岸に位置する美しいシーサイドは、バードウォッチングも楽しめる干潟にハマヒルガオの咲き乱れる砂浜、ウミガメの来る海水浴場、「日本の夕陽百選」「恋人の聖地」に選定された真っ白な大理石のビーチが並びます。それらをカラフルに縁どるのは、様々なアウトドア施設のある公園「SENNAN LONG PARK」、市民球場「J:COM サザンスタジアム」、「なみはやグラウンド」、テニスコート、りんくう体育館、新設の「泉南グラウンドゴルフ in LONG PARK」です。心癒される懐かしい風景とワクワクする「今」が交錯するおすすめスポットです。

C-2



タリイサザンビーチ

夏は閑空を離着陸する飛行機を眺めながらの海水浴場に、ヤシの並木がリゾート気分を。最寄り駅から徒歩10分の好立地から、マリンスポーツの大会や大規模イベントの会場になります。ビーチサッカーの活動拠点で、ビーチヨガなどの教室も開催されています。

C-2、C-3、D-3、C-4



SENNAN LONG PARK 泉南りんくう公園

ビーチ沿い南北約2kmのエリアに誕生した多様なアウトドアの楽しみ方を提案する公園です。サザンビーチそばには、サッカーグラウンド、スケートパーク、西日本最大級のアスレチック施設があります。

C-3



サザンぴあ

ハートモニュメント前にある地元農家の新鮮野菜や果物などの直売所です。海鮮料理コーナーや、地元老舗牛乳メーカーが作るこだわりの「恋人たちのソフト」(いちず)も人気です。

樽井漁港

「大阪海上釣り堀サザン」は手ぶらでいっても大丈夫です。釣り具はレンタルでき、初心者でも安心です。釣った魚はお持ち帰りOK。その場でさばいてももらえます(有料)。

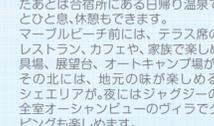
B-3



泉南マーブルビーチ

真っ白な大理石のビーチは、大阪府で初めて「恋人の聖地」に認定されました。大きな赤いハートのモニュメントが人気のフォトスポットです。サザンビーチとともに「日本の夕陽百選」にも選定されています。

B-4



LONG PARK 海のマルシェ

岡田浦漁港朝市は「LONG PARK 海のマルシェ」に生まれ変わり、公園内で毎週土日に開催されます。地元グルメ店はじめ、工芸・雑貨なども出店しています。産官学連携で養殖している岡田浦漁港名物「泉南あなご」の天井が味わえるのはここだけです。海鮮海の幸を買ってその場でBBQもできます。

B-3



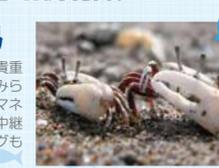
泉南あなご

大阪湾に残る唯一の干潟です。貴重な植物・鳥・甲殻類などが多くみられ、絶滅危惧種のハクセンシオマネキも生息しています。渡り鳥の中継地でもありバード・ウォッチングも楽しめます。

男里川河口干潟

「水と森の学園」として青少年の健全育成を図ると共に府民に広く利用いただく施設です。森のハイキングコースはアップダウンをきむ2.5kmと1.5kmのやさしいコースがあり、自然と共に過ごす贅沢な非日常を感じてください。

D-1



歴史に恋する

櫻井川・新家川流域と男里川・金熊寺川流域に沿って古墳群や遺跡の存在、石器・土器・銅鐸などの出土品によって、縄文・弥生の時代からすでにこの地域に

漁漁や農耕を営む人々の集落が存在していました。飛鳥時代から奈良時代にかけて、海会寺・金熊寺・往生院・林昌寺などが相次いで建立され、海宮宮池などの灌漑池が造られました。歴史のまちを心ゆくまで楽しめます。

自然に恋する

泉南市は自然に大変恵まれた環境にあり、北は大阪湾りんくうゾーンとして整備され、岡田漁港では日曜朝市が開かれています。南はボンデン山～四ツ石山にかけて紀泉アルプスを形成、金

剛生駒紀泉国定公園域に指定されています。泉州地域・近畿自然歩道のほぼ中間あたりに里山の自然学校・紀泉わいわい村があり、多くの利用者やハイカーでにぎわっています。東は櫻井川を境に泉佐野市、西は男里川を境に阪南市と隣接しています。櫻井・男里両河川では貴重な生物の生態が観察できます。

食に恋する

太陽の光をいっぱいを受けて、すくすくと育つ野菜たち。秋になると黄金色に輝き、風にゆれる稲穂や農地が作りだすのどかで美しい風景は泉南市ならではのです。現在の農家数は約1,000戸で、生産物は米が全体の5割を占め、次に野菜、アイリスなどの花や果実につぎきます。夏には里芋栽培の風景が市内のいたるところに広がります。また泉南市には岡田漁港と樽井漁港の2つの漁港があり、アナゴやイワシ、カレイ、ヒラメ、タコ、イカなどを中心に100種類もの魚が水揚げされます。

泉だこ ぶりぶりの食感はやみつき。泉南市おすすめブランド!

今、泉州地域をあげて応援しているブランドだこ。大阪産(おおさかもん)に登録され、おいしさも保障付き! 餌となるエビなどが大阪湾は豊富で、大阪湾で育ったたこは、ぶりぶりでジューシー。そんな泉だこを泉南市では、たこ焼き、たこ飯、たこの天ぷらなどで食べます。

アナゴ やわらかな白身は上品な味

泉南市はアナゴの水揚げで全国でも有数のまちです。大阪湾の魚として広く知られ、泉南市では昔ながらの旬の機会が多い魚です。白身はあっさりとしていて、ふんわりとやさしい味わいが特徴です。

シャコえび 泉州の「ソウルフード」

シャコといえば寿司ネタとして食べられることも多い食材ですが、大阪の泉州地区などでは昔から大坂湾でとれたシャコを塩茹でして食べるのが一般的です。

たまねぎ 日本のたまねぎ栽培の発祥地は泉州です

キャベツと並んで水稲との輪作作物として、広く泉州地域で栽培されています。特に泉州のたまねぎは、水分が多く甘みがあり、柔らかいためオニオンスライスなどの料理に最適です。たまねぎドレッシングの主原料として近年需要が増えています。

さといも 大阪府内No1の収穫量!

泉南のさといもは、大正時代に河内地域の石川生年の種子を栽培したこと始まり、以降は、先人の努力により栽培法も確立されました。そして昭和60年に泉南で優良品種が開発され「泉南中野早生」として品種登録をうけています。

じゃこごうこ 泉州地域の家庭料理です。

水ナスの古漬けを一晩水で塩出しし、新鮮な海老とじゃこと一緒に出し汁、醤油、みりん、砂糖等で味付けし、煮込んだものです。

|       |   |   |          |
|-------|---|---|----------|
| 縄文 弥生 | 1万年前・木の葉型尖頭器の発見   |   |          |
| 古墳    | BC660・神武東征<br>570頃・海宮宮が存在   |  | 国史跡・海会寺跡 |
| 飛鳥    | 650頃・海会寺・五重塔建立<br>679頃・往生院建立  |  | 林昌寺・法林の庭 |
| 奈良    | 681頃・金熊寺・信達神社建立<br>740頃・林昌寺・極楽密寺開創<br>930頃・熊野詣始まる   |  | 信達宿本陣跡   |
| 平安    | ・白河上皇より角谷姓賜る<br>1108・市場稲荷神社建立<br>1201・藤原定家熊野御幸記   |  | 長慶寺      |
| 鎌倉    | 1390・真如寺建立  |   |          |
| 室町    | 1494・専徳寺建立  |   |          |
| 安土    | 1577・織田信長紀州雑賀攻め<br>1585・羽柴(豊臣)秀吉根来寺討伐   |   |          |
| 江戸    | 1600頃・長慶寺再建<br>1615・大坂夏の陣・櫻井川の戦い<br>1663・南泉寺再建<br>1666・山田新五郎・新家の庄屋<br>1701・紀州街道参勤交代始まる<br>1790・信達宿常夜灯・宿場の発展 |  | 信達宿常夜灯   |
| 明治    | 1874・長慶寺・信達郷学校開設<br>1897・南海樽井駅開業  |   |          |
| 大正    | 1903・林昌寺銅鐸発掘  |   |          |
| 昭和    | 1930・和泉駅開業<br>1970・市制施行<br>1972・堀河ダム完成<br>1975・青少年の森開設  |  | 信達宿常夜灯   |
| 平成    | 1994・関西国際空港開港<br>1998・埋蔵文化財センター公開<br>2004・紀泉わいわい村開村<br>2013・ローズガーデン開園                                       |   |          |

※年代表記は泉南観光光スポット集・出版

|   |  |   |            |
|---|--|---|------------|
| 冬 | A 元旦登山 種河神社<br>B 戎さん 茅渚神社<br>里外神社<br>男神社<br>林昌寺<br>男神社<br>種河神社                   |  | 林昌寺 火渡り神事  |
| 春 | F 梅林まつり 3 / 初旬 金熊寺梅林<br>G 桜まつり 4 / 初旬 海会寺跡広場<br>大池と幸徳大橋<br>市民の里<br>男里川堰堤         |  | 種河神社 湯神楽神事 |
| 夏 | H 藤まつり 4 / 下旬 信達宿野田藤<br>I ABCまつり 4 / 29 市民体育館<br>J ローズフェスティバル<br>イングリッシュ・ローズガーデン |  | 藤まつり       |
| 秋 | K ツツジ・サツキ 林昌寺<br>L ハマヒルガオ 岡田浦海岸<br>M 花菖蒲 浄光寺<br>N アンサイ 長慶寺<br>O ツツジ・サツキ お菊山      |  | 海水浴        |
|   | P 盆踊り 市内各所<br>Q 海水浴 タリイサザンビーチ  |  | 秋祭のやぐら曳行   |

里山の自然学校「紀泉わいわい村」 I-8

府民の森ほりこ園地(里山の自然学校・紀泉わいわい村)として平成16年4月に金剛生駒紀泉国定公園内の自然公園として開園しました。

お菊山 I-7

お菊山は標高320m(国土地理院)の低山ですが3月下旬から山桜、ミツバツツジ・モチツツジと順に花をつけ6月、頂上ではササユリが咲きます。11月には紅(黄)葉を迎え、年中市民のハイキングコースとして親しまれています。

ボンデン山 J-8

泉南市最高峰です。標高は468.5m、大阪・和歌山の府県境に位置し、北は堀河ダム湖から紀泉わいわい村・南は紀泉山脈・東はあべのハルカス、西は和歌山市街から太平洋を、パノラマ展望が望めます。

青少年の森 H-8

「水と森の学園」として青少年の健全育成を図ると共に府民に広く利用いただく施設です。森のハイキングコースはアップダウンをきむ2.5kmと1.5kmのやさしいコースがあり、自然と共に過ごす贅沢な非日常を感じてください。

神武東征コース F-2

男里川河口はハクセンシオマネキが生息する干潟です。その昔、神武皇兄・五瀬命が生駒の孔舎衛で長鬚彦の軍と戦い、矢傷を負い、この地で絶命したことにより「おたけの宮」と呼ばれた小社が祀られていました。平安時代初め頃に男神社(国登録有形文化財・写真)に遷宮され、今は天神の森として市民の散策コースとなっています。

新家・笠山コース D-7、F-8

新家三谷荘7カ村の蔵和のシンボルの総社の種河神社、江戸時代～明治のはじめまで約200年間庄屋を務めた豪農屋敷・山田家住宅(写真)、役行者が加賀白山権現を勧誘したと伝わる笠山・白山神社をお参りするハイキングコースがあり、群の谷地蔵尊を経て種河神社に至ります。